



TEAM NEXT YONEZAWA

「えがお」と「豊かさ」を 共に考えるパートナー

確定申告や会社の決算、相続や贈与の申告などをサポートしてくれる税務の専門家、税理士。今回紹介する税理士法人豊は、問題の解決策や経営改善方法を共に考えるパートナーとして、これまで約50年間、地域に寄り添って歩んできました。

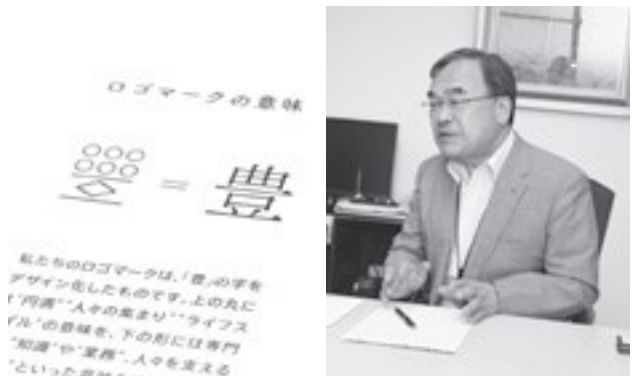
「市民の『えがお』と『豊かさ』を育んでいく私たちがやりたいと思っています」とモットーを話すのは、代表の土田一成さん。税理士法人豊では、帳簿作成や事業計画の提案といった一方的なサポートに留まらず、「依頼者自身が税務について正しい知識を身につけ、帳簿を付けられるようになる」ことを目指して依頼者と二人三脚で取り組んできました。その活動にける想いを、土田さんは次のように語ります。「お客様自身が経営に関する数字や自分の会社の実態を正しく認識すれば、より正確な戦略を立ててお客様の強みを活かすことができます。社員が『えがお』で働いていける円満な会社を増やし、地域に『豊かさ』を届けることが私たちの仕事であると考えています。」

巡回監査士補の近野亘さんは、「お客様が成長、発展していく様子を間近で見ることができたときにはやっていて良かったなと感じます」と笑顔でこの仕事のやりがいについて語りました。

TNYの一員として、「より良い成長、発展を経営者の皆さんと一緒に考え、米沢の経済をより豊かにしていきたい」と今後の意気込みを語る土田さん。近野さんも「地域の皆さんの力になるためにも、知識と経験を積んでいきたい」と熱意を燃やします。親身になって市民と向き合う二人の姿に、強いプロ意識を感じました。

税務・経理などの経営・事務をサポートする 税理士法人 ^{ゆたか}豊 (中央6丁目)

昭和46年設立。税務・会計・経営などについて幅広く相談に応じている。写真は事務所代表の土田一成さん(写真右)、巡回監査士補の近野亘さん(写真左)。



「米沢品質向上運動」とは

本市では、挑戦と創造のあかし「米沢品質」をスローガンに掲げ、産品だけではなくサービス・観光・文化・行政など、様々な領域の「挑戦と創造」を喚起し、付加価値を高めていくことを目的に「米沢品質向上運動」を展開しています。本市のブランディングに賛同し、この運動に参加するプレイヤーが「TEAM NEXT YONEZAWA (TNY)」です。(6月14日現在、166の企業・団体・個人が登録)

